

ほつ

⑥泌尿器科

問合せ先

貝塚病院医事課
☎ 438・5829

スピタル・かじづか

泌尿器科は、どのような病気を治療しているのか、わからないかたが多いと思います。当科では、頻尿、失禁・膀胱炎などの治療に加え、腎臓・膀胱・前立腺などに対する手術を行っています。腎臓がんに対し、膀胱では、尿失禁・膀胱炎などの治療に加え、腎臓・膀胱・前立腺などに対する手術を行っています。腎臓がんの大多数は、腹腔鏡により体に小さな穴を開けて、膀胱がんの大多数は、腹腔鏡により腎臓を摘出して人工膀胱により1時間ほどで簡単に切除できます。また前立腺肥大症も内視鏡により1時間ほどで簡単に切除できます。最近は、前立腺がんが非常に増加していますが、当院では、手術・放射線・抗がん剤治療の全てを、患者一人ひとりに合わせ、オーダーメイドな治療で行います。また、がんのみでなく、尿路結石の最新の内視鏡的治療や、子どもの停留精巢の手術などの日常的に行っています。

うたたて も石行き科であります。また、入院患者さんに対しても、手術には、泌尿器科医が4人常勤し、全症例に対し必ず症例検討会で治療方針を確認の上、手術にあたります。また、入院患者さんに対しては、スタッフ4人が毎日回診し、最良の医療を提供できるよう心掛けています。「自分の家族であつたら、どんな治療を行うだろう」を考えながら、スタッフ4人で力を合わせ、難しき日々取組んでいます。

(泌尿器科主任部長 加藤良成)